

2014
9月
第50号

かい 海 陽

公民館報



「人権力」ですみよい町に！

人権力とは？

社会教育指導員 佐藤 和久

「人権」という言葉を辞書で引くと、「人間が生まれながらに持っている生命・自由・幸福追求の権利」とあり、意味は広く行き渡っているようです。

では、「人権力」とは何でしょう。そのままストレートに受け取るなら、「人権を生み出す力、あるいは支える力」とでも解釈できるのではないかと思います。

この「人権力」という言葉は造語であり一般的にはあまりなじみがないようですが、使い方によつてはより良い社会づくりのキーワードになるのではと思います。そこで、もう少し踏み込んで考察してみました。

まず、「人権力」はおおよそ三つの要素に分けることができると思います。

それは、一文字で表すなら「心」「知」「動」という要素です。「心」とは、思いやりの心、寛容性、差別に気づく感性など、心情的な要素です。

「知」とは、人権に関する知識や思考・判断に関わる知性的な

要素です。

「動」とは、人権意識を具体的に実践する力、周りに働きかける力など、動的な要素です。

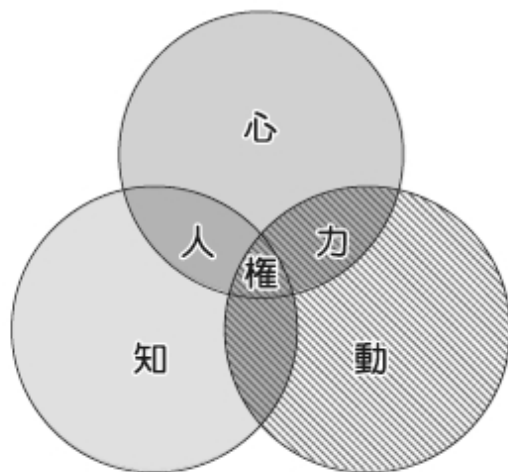
人権力を高めるといふ課題は、すべての人にとつて、個や社会をより良くするものになるという意味では不可欠なものです。

では、人権力を高める上で大切なことはどのようなことでしょうか。それは、どの要素もバランスよく向上させることであると思います。どれか一つの要素が不十分でも差別や偏見が生じやすくなつてきます。

例えば、差別用語に関して正しい知識を持つていなければ、たとえ悪意がなくても発言したことが相手を傷つけてしまいます。

また、思いやりの心があつたとしても、差別事象が起こつたとき、それを阻止する行動がとれなかつたならば、いじめや差別問題につながっていきます。それぞれの要素が調和的に高められることが望ましいと考えます。一人ひとりが自分自身をふり

返つて、三つの要素のバランスをチェックしてみてもいいのではないのでしょうか。私の場合は「動」、つまり実践力や行動力が一番弱いと思っています。その弱点をいかに克服していくかが一つの課題として見えてきます。



もう一つ人権力について言えるのは、「人権力が高い」ということと、社会的な地位や名誉、学歴が高いと言うことは全く別のものである」ということです。それは、その人の本質に関わってくる問題であるからです。

社会的に高い地位にあるといわれている人や高学歴の人が、人間的におかしいことを言ったりしたりしていることがよくあります。それはおそらく、人権

力が足りないのかも知れません。そして、そのことは往々にして周りの人を不幸にします。

「人権力」とは、言い換えれば「人間力」あるいは「幸福力」でもあり、人間にとつて最も大切なものと言えるのではないのでしょうか。

「人権問題を自分の事としてとらえていくことが大切である」ということは人権教育でよく言われます。これは人権力を高める場合においても同じであると考えられます。

相手の立場に立つて物事を考えていくことにより、その人は多くの貴重な心の財産を得ます。時には、それは自分のよさに気づくことも知れませんが、相手の温かさに触れることもかも知れません。あるいは、自分の醜さを認識し、心のレベルアップを図ることも知れませんが。

いずれにしても、人権力を身に付けていこうとする行為は、全て自分の幸せや充実した人生につながっていくものと考えます。

そして、一人ひとりの人権力がアップすることにより、周りの人の人権が守られ、自然とすみよい町が実現されていくのではないのでしょうか。



小部氏のギャラリートーク

企画展

『小部博正』
『海部のふるさとマップ』
イラスト原画展

5月2日(金)から6月8日(日)まで、第38回企画展「小部博正『海部のふるさとマップ』イラスト原画展」が町立博物館で開催されました。会期中には一般の方々以外に、郡内からも学校の引率で小学生が見学に訪れました。

「穴喰」「鞆浦」「大里」「出羽島」「日和佐」「由岐」の完成した各絵地図と、それらの原画に、制作過程のラフや吹き出しの原稿が展示されました。この企画展は、室戸阿南海岸国定公園指定50周年記念事業に協賛して行われ、記念日となった6月1日(日)には、午後2時から作者の小部博正さんを博物館エントランスロビーにお招きし、ギャラリートークが開かれ、42名の参加者が集いました。

海部郡に生まれ育った小部博正さんの手で作られた温かみの

ある『海部のふるさとマップ』シリーズを持って、ふるさと海部の散策に出かけてみませんか。『海部のふるさとマップ』についてのお問い合わせは、海陽町立博物館 電話7314080まで。



小部氏の作品展示

ながのくに ～ 合同企画展「長国の埋蔵文化財」のおしらせ ～

平成26年9月に、県南4市町（海陽町・牟岐町・阿南市・小松島市）合同企画展として、「長国の埋蔵文化財」を開催いたします。徳島県南地域の弥生・古墳・古代・中世の時代の遺跡からの出土品を、各会場で時代別に分担してご紹介する企画展となっています。

長国（ながのくに）は、「^{りつちようせい}律令制以前に、現在の徳島市園瀬川付近を北端とした県南にあったとされる国」です。

海陽町では、「長国の埋蔵文化財 弥生時代 in 海陽」（主催 海陽町教育委員会／共催 牟岐町教育委員会・阿南市・小松島市／後援 徳島県文化財保存整備市町村協議会）の展示を、海陽町立博物館で行います（当企画展は観覧無料）。

期 間 平成26年9月2日(火)～9月28日(日)（月曜日休館）

開館時間 9時～17時

また、上記の展示に関連した講演を、海南文化館大会議室で行います（参加無料）。

日 時 平成26年9月27日(土) 13時30分～

『長国の弥生時代』（90分）

講師 徳島県埋蔵文化財センター専務理事 菅原康夫 氏

『海陽の弥生時代』（60分）

講師 海陽町教育委員会 学芸員 郡司早直

なお、他市町で行われる**合同企画展「長国の埋蔵文化財」**の概要について、次のとおり、お知らせします。

「古墳時代in小松島」

小松島市生涯学習センター 2F 郷土資料展示室 9/2～9/28(月曜日休館)

「古代in阿南」

阿南市文化会館（夢ホール）／ラウンジ・回廊 9/1～9/28(水曜日休館)

「中世in牟岐」

牟岐町海の総合文化センター 9/1～9/28(木曜日休館)

※毎週土曜日 13時30分～ 各会場にて講演会開催：

牟岐 9/6、阿南 9/13、小松島 9/20

お問い合わせ：海陽町立博物館 0884-73-4080



被災文書

乾燥後

~~~~~  
 水に濡れた和書・古い本・新聞・記録等の文書資料は乾かせます。これらは、家の大切な記録であり、地域の歴史を知る重要な手がかり（歴史資料）にもなります。文化財に指定されている著名なモノだけが歴史資料ではありません。

たとえば、このようなものがあります。

- 和紙に墨で書いた帳面や書類、和綴じの書籍
- 明治・大正・昭和の古い書籍・雑誌・新聞・日記やノート
- 古いふすまや屏風（古文書が下張りに使われている場合があります）
- 自治会など団体の記録や資料

これらのものは母屋や蔵、あるいはその中の箱やタンス、長持・行李・ロッカーなどに収められています。一見すれば紙くずやゴミのようにみえるものでも、実際には貴重な歴史資料である場合もよくあります。

## 歴史資料ネットワーク・情報保存研究会

歴史資料保全ネットワーク・徳島 事務局

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748 鳴門教育大学 社会系コース 町田研究室 内  
 電話 088-687-6362 (研究室)

# 海部郡小学生バレーボール大会

6月1日(日)

場所：美波町由岐B &amp; G海洋センター

優勝：海南バンビーズ

準優勝：穴喰杉の子A



優勝した海南バンビーズ

決勝戦

穴喰  
杉の子A0 ( 14-21  
18-21 ) 2海南  
バンビーズ

牟岐

1-1

穴喰A

2-0

⑤

⑦

A

①

②

穴喰B

由岐B

1-1

0-2

由岐A

0-2

②

④

B

⑥

日和佐

海南

2-0

1-1

## 穴喰公民館交流グラウンドゴルフ大会

6月7日(木) 於：穴喰県民グラウンド

優勝…横見定良さん  
準優勝…三島義男さん  
第3位…川部計美さん

梅雨の晴れ間を縫って、県民グラウンドにて穴喰地区各分館から交流と親睦を図ることを目的に、穴喰公民館交流グラウンドゴルフ大会が開催されました。参加者の皆さんは日頃の練習の成果を発揮できるように、ベストを尽くしながらも、楽しく笑いありでプレイしました。ホールインワン賞も8人の皆さんが獲得しました。



# 中学校郡総体

## 【野球】6月20日(金)～23日(月) 会場…海南蛇王球場

1 回戦 … 海陽中 0 - 1 牟岐中

準決勝 … 穴喰中 - 由岐中

延長 9 回 2 : 2

設定ゲーム 2 : 3



## 【サッカー】6月21日(土) 会場…海陽中学校

■優勝 … 海陽中 海陽中 5 - 1 日和佐中

## 【バスケットボール】6月21日(土) 会場…海陽中学校

■男子の部 リーグ戦 ①牟岐中 2 勝 ②海陽中 1 勝 1 敗 ③穴喰中 2 敗

■女子の部 優勝…海陽中

リーグ戦 ①海陽中 2 勝 ②牟岐中 1 勝 1 敗 ③穴喰中 2 敗



## 【バレーボール】6月21日(土)・22日(日) 会場…日和佐中学校

■優勝…海陽中 リーグ戦

①海陽中 4 勝 ②牟岐中 3 勝 1 敗 ③穴喰中 2 勝 2 敗

④日和佐中 1 勝 3 敗 ⑤由岐中 4 敗



## 【卓球】6月21日(土) 会場…穴喰中体育館

■男子団体(リーグ戦) ■男子個人戦 (7 名県総体個人戦出場・海陽中)

優勝…海陽中

優勝……西宮 佳祐 5 位…乃一 智洋

①海陽中 2 勝

準優勝…岡 直希 6 位…百々優志郎

②由岐中 1 勝 1 敗

3 位……中田 剛 8 位…平野 学志

③穴喰中 2 敗

4 位……中西 太一

■女子団体

■女子個人戦 (6 名県総体個人戦出場・海陽中)

優勝…海陽中

優勝……森下 涼子 4 位…ラフォンテス真理

海陽中 3 - 0 由岐中

準優勝…谷川真那加 6 位…橋本 桃子

3 位……片田 成美 8 位…北村 万葉



## 【相撲】7月2日(水) 会場…牟岐中学校

■団体

総合準優勝…海陽中 2 年準優勝…海陽中 1 年 3 位……海陽中

■個人

3 年準優勝…西宮佳祐(海陽中) 2 年優勝…烏澤克之(海陽中) 1 年準優勝…増田 蓮(海陽中)



平成26年度  
7月17日(木)・18日(金)

# 浅川公民館対抗 ソフトボール大会

於：浅川町民  
グラウンド

優勝：伊勢田  
準優勝：イナ・浦上



伊勢田チームのみなさん

平成26年度  
7月23日(水)・24日(木)  
川東公民館対抗  
男子ソフトボール  
大会

於：海陽中学校

優勝：四方原  
準優勝：浜崎



四方原チームのみなさん

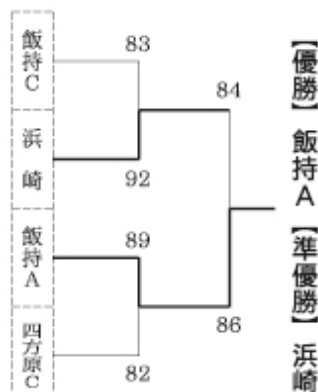
平成26年度  
7月29日(火)  
**川東公民館対抗  
女子玉入れ大会**  
於：海陽中学校

優勝：飯持A  
準優勝：浜崎



飯持Aチームのみなさん

|          | 1回目玉数 | 2回目玉数 | 合計  |
|----------|-------|-------|-----|
| ①四方原C    | 89    | 67    | 156 |
| ③松原・五反田B | 71    | 60    | 131 |
| ⑤四方原A    | 45    | 59    | 104 |
| ⑦浜崎      | 86    | 66    | 152 |
| ⑪四方原B    | 71    | 57    | 128 |
| ⑨中小路B    | 棄権    |       |     |
| ⑬吉野・熱田   | 41    | 33    | 74  |
| ②飯持A     | 76    | 81    | 157 |
| ④中小路A    | 58    | 72    | 130 |
| ⑥飯持C     | 66    | 91    | 157 |
| ⑧松原・五反田A | 58    | 59    | 117 |
| ⑩飯持B     | 65    | 67    | 132 |
| ⑫多良      | 53    | 48    | 101 |
| ⑭四方原D    | 58    | 73    | 131 |



平成26年度  
8月7日(木)  
**浅川公民館対抗  
女子ソフト  
バレーボール大会**  
於：浅川町民体育館

優勝：伊勢田上  
準優勝：伊勢田下・八坂



優勝：伊勢田上 準優勝：伊勢田下・八坂



伊勢田上チームのみなさん

## 穴喰俳句

七月例会より

ふるさとの次第に遠しさくらんぼ 長岡達江  
 ゆつたりと過ぐす余生や夏鮎 樽井みつ子  
 アジサイや一雨ごとに蒼々と 元木栄子  
 沖繩に人集ひをり雲の峰 寺崎照代  
 夾竹桃は思い出の花遠くなり 山本球子  
 梅雨晴間畑の中より煙立つ 鍛冶田 晟  
 冷メンを食べておちつく暑さかな 井花 一山  
 夏柳影を落として湖平ら 中島 時  
 おつくうな二度の乗り換え梅雨の汽車 中岡啓泰  
 六月の血液検査案じてる 阿津敏美  
 螢火を追いかけたのはいつのこと 梅田千恵子  
 麦の秋小籠を編みし幼き日 川野佳代  
 白玉のつるりと一つ嘘をつき 新井久実  
 荒梅雨や釣動具屋に昼灯 元木朱子  
 共通の話題はパズル梅雨明ける 陸田ヨネ子  
 白玉や親がいてこそ反抗期 新井駿也  
 白いシャツ教室埋めて夏だねえ 外山千佳  
 歌ひつつ梅を洗へり上天気 間戸谷恵子  
 青桐やもと学校のひろびろと 木下野生

## 海南俳句

六月例会より

住む人のなき大屋根や柿若葉 谷口洋根子  
 新緑に隠れてしまふ狭庭かな 津川須美江  
 芭蕉句碑たずね青葉の毛越寺 廣瀬克子  
 あぢさゐや遺族減りゆく慰霊祭 橋本幸子  
 川風に吹かれて蜻蛉生まれけり 田中たち子  
 雨ふるい老鶯明るく鳴きにけり 鍛冶崎郁夫  
 畦刈つて幽かな草の匂いかな 新居利之  
 ふと目覚め夜の無言に遠蛙 森口豊子  
 枇杷熟るる明日には晴れるかも知れない 山本達平  
 病葉や紅き若葉に忍びをり 叶岡陽二  
 父の日や何送りしか嫁二人 岳山祐弘  
 花菖蒲色とりどりの初舞台 平道はつ子  
 老鶯や上手になって仕事場に 富田聞二  
 母恋し宿坊の闇仏法僧 武知陸子

## 海部ひまわり俳句

夕焼けや路地にカレーの匂いする 津田 一  
 校庭の少年野球夕焼ける 西本公明  
 沖繩の自決の昇華デイゴ咲く 榊原礼子  
 でで虫やノック届かずコロコロと 南 歌子  
 外国のみやげ話に夜長かな 松田嘉子  
 あの頃は昭和と呼べりハンモック 元木美枝子  
 満月やいろどるごとく月下美人 佐藤美代子  
 梅雨晴れや磯の香りが流れ来る 穴戸道子  
 遠き日はいつも夕焼木馬押し 岡 育代  
 あじさいのひとときわ色濃く咲く夕べ 川野照美



トピック

町指定有形文化財（考古資料）

<sup>いわい</sup>齋 <sup>べ</sup>部 <sup>さげ</sup>提 <sup>べ</sup>瓶 海陽町立博物館保管



野江にかつて存在した寺山1号古墳より、大正8年に出土したと伝えられる須恵器の瓶である（伝祖父の木神社蔵）。

古墳時代後期に多い水筒形をした須恵器で、「ていへい」または「さげべ」とも呼ぶ。高さ 22cm、厚さ 12.5cm。肩部につけられた一対の耳は退化して、小型になっている。また胴部には、「人」形のヘラ記号が施されている。製作時期は6世紀後半頃である。